

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。



禁止



実行



注意

お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



分解・改造はしないでください。
思わぬ事故の原因になることがあります。



設置は、建築壁の構造・下地を確かめて
組立設置説明書どおり、正しく行ってくだ
さい。
落下しケガをするおそれがあります。



本体を設置する際は水平・垂直のレベル
を出してから設置してください。
最終仕上りが悪くなり、安全性にも影響します。



注意

「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容



キャビネットに水をかけたり、ぬれたま
ま放置しないでください。
キャビネットが水を含むと傷むおそれがあります。



扉の開閉時、丁番にさわらないでください。
ケガをするおそれがあります。特に小さなお子
さまには注意してください。



ものをぶつけるなど、ミラーへ衝撃を与
えないでください。
破損やケガをするおそれがあります。



浴室内など、高湿場所への設置はおやめ
ください。



扉にぶら下がったり、大きく開けすぎた
りしないでください。
破損やケガをするおそれがあります。



扉の開閉時、手足をぶつけないよう注意
してください。
ケガをするおそれがあります。



扉が傾いたりガタついたときは、丁番の
ネジを締めなおしてください。
破損やケガをするおそれがあります。



組立設置完了後は、扉のがたつきや丁番
のゆるみのないことを必ず確認してくだ
さい。
落下しケガをするおそれがあります。



規定重量以上の物を入れないでください。
歪み・破損・落下の原因となります。



組立設置・調整時には必ず作業用手袋を
着用してください。
ケガをするおそれがあります。

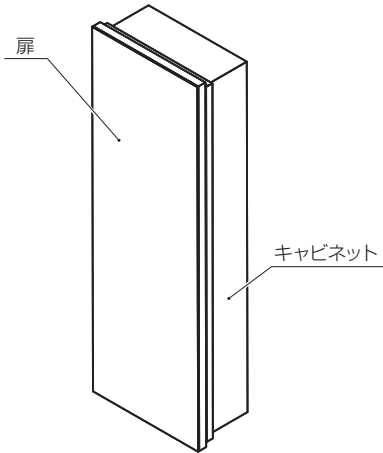


棚受け（ダボ）は確実に奥まで差し込ん
でください。
棚板が落下し、ケガをするおそれがあります。

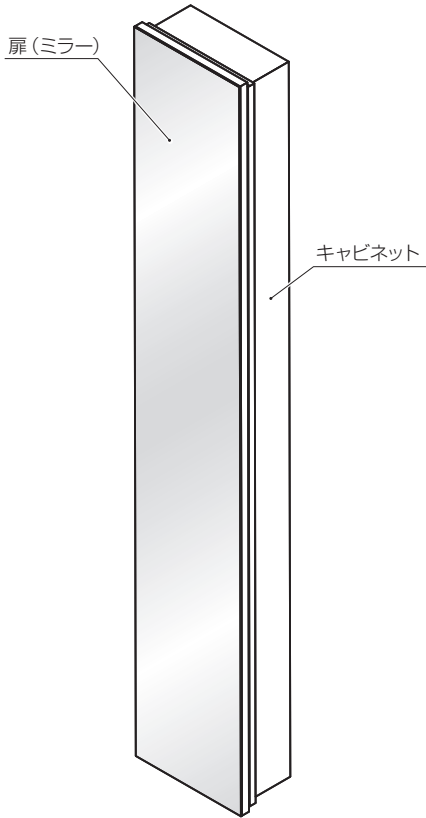
1 各部の名称

◎インウォール 2

W300×H900×D150（ホワイトタイプ）



W300×H1800×D154.5（ミラータイプ）



■付属品

	木皿ネジ φ 3.8 38mm (ワッシャー・ネジキャップ付)	棚 板 (可動式)
インウォール 2：H900	8 本	4 枚
インウォール 2：H1800	12 本	8 枚

■耐荷重

耐荷重については、下記の重量をお守りください。

- ・棚板耐荷重 : 7kg まで
- ・総耐荷重 H900 : 30kg まで
H1800 : 50kg まで

2 お手入れ方法

■キャビネット・扉のお手入れ

《通常のお手入れ》

水を含んだ布またはスポンジで水拭きしたあと、乾いた布でから拭きしてください。

《汚れているとき》

- ① 布またはスポンジに薄めた中性洗剤をつけて、汚れを落としてください。
- ② 水を含んだ布で洗剤を拭き取り、乾いた布でから拭きしてください。
- ③ 隅にたまったゴミはブラシで取り除いてください。汚れを放置しているとシミやカビの原因になりますので、早めにお手入れしてください。



- 漂白剤、硫酸、塩酸などは絶対に使用しないでください。(変色や光沢が無くなる恐れがあります)
- 家具用ワックス、シンナー等の有機溶剤は使用しないでください。(変形や変色の恐れがあります)
- 塗装面にセロテープ、ガムテープを貼らないでください(剥がした後、汚れが残る恐れがあります)
- 扉やキャビネットに付着した汚れなどを取除くときは、強くこすらないでください。(キズや光沢変化の原因になります)

■ミラーのお手入れ

ガラス用クリーナーや中性洗剤を塗布した柔らかい布で拭き取ってください。トップに残った洗剤は固く絞った布で拭き取ってください。



- 物をぶつけるなど、ミラーへ衝撃を与えないでください。
(表面にキズがついたり、割れてケガをする恐れがあります)
- ミラーに熱湯や冷水をかけないでください。
(急激な温度変化は、ミラーの破損の原因となり、ケガをする恐れがあります)

3 設置前の注意・確認

《設置前のご注意》

- 重量のある商品や荷姿の大きな商品があるため、受取りの準備をお願いします。
また、商品の品質確保のため、搬入は必ず2人以上で手運びで行ってください。
※ 車上渡しとなります。
- 商品の搬入経路を確保してください。
- 商品を開梱して、外観に損傷がないことを確認してください。
※ 設置後の損傷は保証対象外となります。
- 引渡し完了まで、養生材などで商品を養生してください。
※ 養生テープは商品に直接貼らないでください。

《設置前の確認》

設置位置が図面どおりか、以下の項目を確認してください。

- 設置場所の間口寸法・床の水平・壁の垂直・コーナー部の直角度
※ 水平・垂直・角度などの精度が出ていないと仕上げが悪くなり、使用時の安全性にも影響します。
- 取付用下地の位置および寸法（桹木 30mm×105mm以上の強度のある硬い木材、または 12mm以上の合板）
- 商品の搬入経路を確保してください。



キャビネットを取付ける取付用下地（桹木 30mm × 105mm 以上または 12mm 以上の合板）が指定どおりに使用されていることを確認してから取付けてください。
（取付用桹木に十分なネジ保持力がないと、使用中に落下し、ケガをするおそれがあります）

- インウォール総重量(kg)

	インウォール 2 ホワイト		インウォール 2 ミラー	
高さ	H900	H1800	H900	H1800
重量	10 kg	18 kg	12 kg	22 kg

5 設置手順

1. キャビネットの取付け

- 本体の取付け
※ キャビネット内側から、壁面へ付属のネジ（木皿ネジφ 3.8 38mm）で固定してください。
- 棚板用ダボ・棚板の取付け
※ 付属の棚板用ダボを、キャビネット内側面のダボ穴に取付けて、その上に棚板を置いてください。



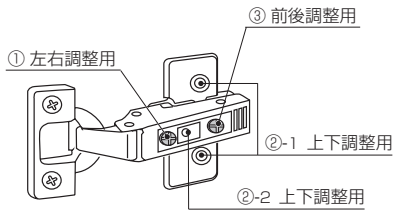
- キャビネットをネジ固定する際、ネジを締めすぎるとキャビネット背面板がゆがむことがありますので、ネジは手締めで行い背面板がゆがまないよう注意してください。
- 棚板用ダボに緩みがないか確認してください、緩みがある状態で棚板を置くと、棚板が落下する恐れがあります。

6 設置後の調整・確認

《扉丁番の調整》

微調整が必要な場合は、丁番のネジ①②③をまわして調整してください。

- ・左右調整：①のネジをまわす
- ・上下調整：②-1のネジを緩める
②-2のネジをまわし調整
②-1のネジを締める
- ・前後調整：③のネジをまわす
※ ②-1以外のネジは緩めないでください。



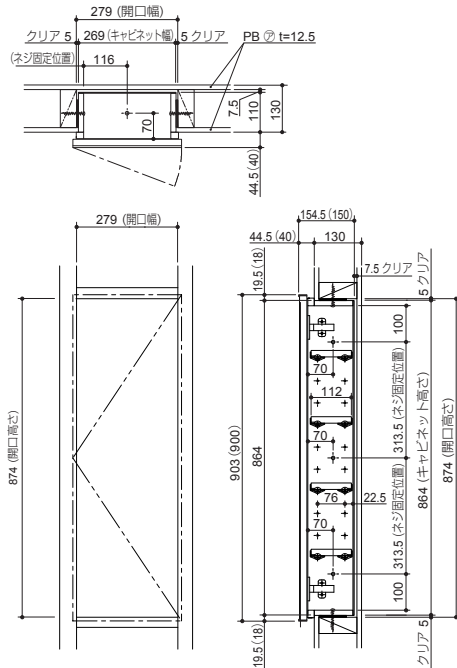
《設置後の確認》

- 設置状況の再確認
 - 設置完了後は、扉のがたつき・緩み・傾きがないことを確認してください。
 - ※ 調整が必要な場合は《扉丁番の調整》の要領で調整してください
 - 扉や棚板が、確実に取付けられていることを確認してください。
- 設置後のクリーニング
 - 扉やキャビネットのホコリ・汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。

4 固定用ネジ穴位置（参考）

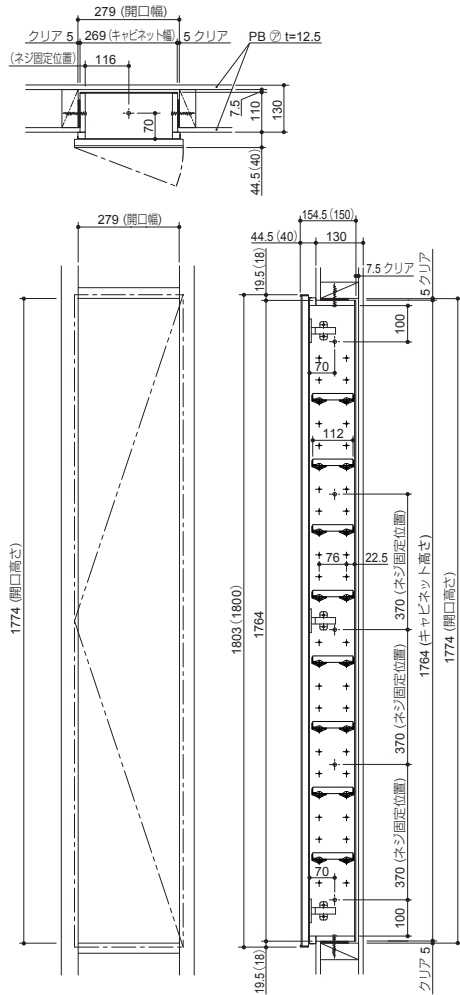
《H900 タイプ》

W300×H900×D154.5（150）



《H1800 タイプ》

W300×H1800×D154.5（150）



- ※ 図はミラータイプになります。
- ※（ ）寸法はホワイトタイプになります。



固定位置はあくまでも参考位置です。不都合がある場合は任意の位置に動かしてください。

7 アフターサービス

保証書			
品 名	インウォール 2	お名前	
保証期間	お買い上げ日から 1 年	様	
お買い上げ日	年 月 日	お客様	ご住所
工事店	店 名 電 話	電 話	
※上記はお客様でご記入をお願いいたします（サービスを依頼される際にお役に立ちます）			
1. 正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無償にて修理または部品を送付いたします。 2. 保証期間内でも、次の場合は有償扱いとなります。 ア) 使用上の誤りおよび不当な修理や設置による故障および損傷 イ) 正しい使用方法をお守りいただけなかった場合の故障および損傷 ウ) 弊社以外の組立設置における、組立設置時の不注意または過失による故障および損傷 エ) 弊社以外の組立設置において、組立設置資料どおりに取付けを行わなかった場合や、分解・改造などに起因する不具合 オ) 設置床面の凹凸に起因する不良や、それに伴うメンテナンス作業（扉の丁番調整など） カ) 本来の目的以外の用途や一般家庭以外（例：車両・船舶への搭載、業務用など）に使用した場合の故障 キ) お買い上げ後の取付場所の移動による故障および損傷 ク) 天災地変など不可抗力による故障および損傷 ケ) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および外部ノイズなどに起因する不具合 コ) 消耗部品（照明の管球・グローランプ・バッキン・カートリッジなど）の劣化に伴う故障および損傷 サ) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）など商品本体以外の不具合に起因する商品の不具合および表面仕上げの色あせなどの経年変化、または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合 シ) 砂やゴミ、給水・給湯配管のサビなど、異物流入および水あかの固着に起因する不具合 ス) 海岸付近や温泉地など、地域における腐食性の空気環境・公害に起因する不具合 セ) 温泉水や井戸水など、水道法に定められた飲料水の水素基準に適合しない水を供給したことによる不具合 ソ) 汚れやメッキ部品のサビ・カビなど、通常のお手入れ不足による不具合 タ) ねずみ・昆虫など動物の行為に起因する不具合 チ) 凍結による故障および損傷 ツ) 材料の性質上生じるもの（木・石など自然素材を使用したもの、または自然の風合いを狙った商品の微妙な色目や表面状態のばらつきなど） テ) タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤・塩素系洗剤・強酸・強アルカリなど）の使用により発生した損傷 ト) 硫黄やアルカリ分を含む入浴剤による損傷 ナ) 建物完成後、入居までの間に管理などの不備により生じたもの ニ) 仕上げキズなどで引き渡し時にお申し出がなかったもの ヌ) 保証書の提示が無い場合 ネ) 保証書にご購入者様情報やお買い上げ年月日など必要事項の記入の無い場合、あるいは字句が書き替えられた場合 ノ) 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費 3. 本書は日本国内においてのみ有効です。 4. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。			

廃棄処分について 廃棄の処分の際は、必ず専門業者に依頼してください。
ホルムアルデヒド発散区分

1	商品名	収納	6	ホルムアルデヒド 発散材料区分詳細	PB MDF 合板 接着剤	F☆☆☆☆ F☆☆☆☆ F☆☆☆☆ F☆☆☆☆
2	製造企業名	株式会社 ミラタップ				
3	ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ、下地部分共に F☆☆☆☆				
4	表示ルール	「住宅部品表示 ガイドライン」				
5	製造番号および年月日	キャビネット本体に貼付の検査証によりご確認ください。				

miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

- お客様相談センター 受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。
<https://www.miratap.co.jp>
TEL：0120-468-838 FAX：0120-382-096

